

2023年5月31日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
株式会社ラキール

ラキール社のクラウド型アプリケーション開発運用プラットフォーム「LaKeel DX」を提供開始
ソフトウェアを部品化して組み合わせるマイクロサービス技術でシステム開発を支援

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、株式会社ラキール(代表取締役社長:久保 努、本社:東京都港区)と販売代理店契約を締結し、マイクロサービス技術を活用した業務アプリケーションの開発運用プラットフォーム「LaKeel DX」の提供を開始します。ソフトウェアを部品として開発し、自社の業務に適合したアプリケーションを短期間で構築できる点が特徴です。運用を止めずに既存システムの段階的な更新を図る企業を中心に提供し、3年間で15億円の売上を目指します。

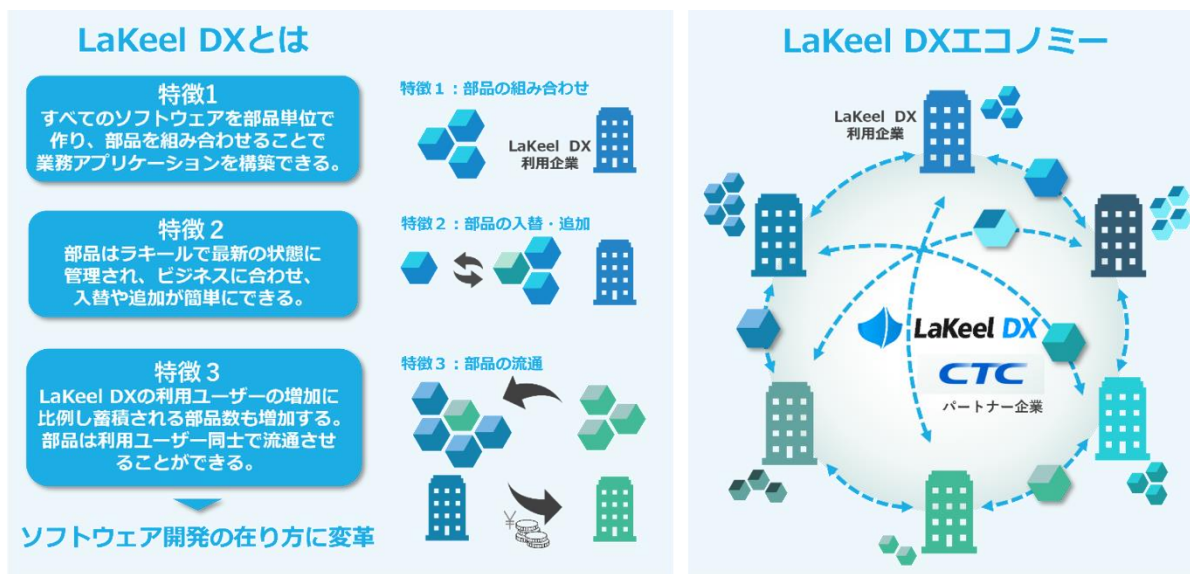
近年、ビジネス環境の変化に伴い、サービス開発や既存システムの改善をより迅速に進めることが求められている中で、最小限の機能を持った複数のソフトウェアを組み合わせるアプリケーションを構成する「マイクロサービス」と呼ばれる開発手法が注目されています。

LaKeel DX は、マイクロサービス技術を活用し、ソフトウェアを部品として開発してクラウド上で組み立て、自社の業務に適したアプリケーションを早期に構築することができる開発運用プラットフォームです。開発したソフトウェア部品は、AWS、Azure などのパブリッククラウド上で稼働でき、クラウドサービスを乗り換えてもアプリケーションごとに移行できるため、柔軟性の高いシステム運用が可能になります。部品単位で新機能の追加や性能の向上ができるため、機能の陳腐化を抑制し、いつでも再利用が可能な状態で技術的な資産を蓄積します。そのため、ビジネス環境の変化に対し、ソフトウェア部品の組み替えや追加をすることで迅速かつ柔軟に対応することができます。ラキールは、ソフトウェアの部品化とその部品を組み合わせるアプリケーションを再構成する技術で特許を取得しています。

CTC は、大規模なシステム構築やアジャイル手法を活用したアプリケーション開発で多くの実績があり、LaKeel DX を活用したマイクロサービスの設計、開発、運用管理を含めて、システム全体の構築サービスを提供します。

今後両社は、LaKeel DX を利用するユーザーが開発したアプリケーションの流通を支援する環境「LaKeel DX エコノミー」の展開を視野に入れ、新たなビジネスモデルの創出を進めていきます。

■LaKeel DX のサービス概要図と LaKeel DX エコノミーのイメージ



LaKeel DX サービスサイト

<https://dx.lakeel.com/>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

<https://www.ctc-g.co.jp/>

株式会社ラキール

<https://www.lakeel.com>

※記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ラキール

広報・マーケティング本部

TEL:03-6441-3859

Email:marketing@lakeel.com

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部 担当:田上

TEL:03-6258-8123

E-mail:press@ctc-g.co.jp